



## 冬の感染症とコロナウイルス感染症を予防しよう

症状	新型コロナ ウイルス感染症	かぜ	インフルエンザ
発熱	平熱～高熱	平熱～高熱	高熱
頭痛	○	◎	◎
呼吸器	咳◎、鼻水△ のどの痛み・息切れ○	咳・喉の痛み・鼻水・ くしゃみ◎	咳・喉の痛み◎ 鼻水○
消化器	下痢△		下痢○（小児が多い）
倦怠感	○	○	◎

◎：頻度が高い    ○：よくある    △：時々ある

### 二酸化炭素濃度

時間	昨年度	今年度
0分	1100	500
10分	1300	600
20分	1700	550
30分	1900	550
40分	2100	550
50分	2100	550

### 換気を充分に行いましょう

11月24日に学校薬剤師さんが教室の空気検査（二酸化炭素濃度）を実施しました。

検査前の休み時間に全開換気をして測定しています。

昨年は授業開始20分後には基準値（1500ppm）を超えていました。今年は、換気した状態で授業を受けているため、濃度はかなり低く、継続できています。

今年は特別な状況下ですが、換気がいかに効果的かわかります。今後も継続していきましょう。

★二酸化炭素濃度が高いと・・・★  
頭痛、眠気、倦怠感、注意力散漫、吐気などが現れ、授業に集中できなくなる可能性もあります

## インフルエンザの出席停止期間

インフルエンザは「学校において予防すべき感染症」の第2種に指定されており、かかった際は出席停止の措置がとられます。出席停止期間は、解熱後も感染の可能性が残ることから、集団生活に戻ることによって流行が拡大することを防ぐため、確実に回復に努めるため等の考えに基づき定められています。自己判断しないこと。

**【出席停止期間】 発症後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで**

（ただし、医師において感染のおそれがないと認めるときは、この限りでない）

	発症日(0日)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
た 場 合	発熱 	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目			
	発症後 1日 目に 解熱 し	出席停止 .....▶					登校可能

😊 今年の治療は今年のうちに 😊

健康診断の結果で治療のお知らせをもらった人は、年内に受診をしておきましょう！